



教師を目指す学生による「学生文化」「学校文化」の創造と
新たな「学生と学校のWin-Winの関係」の構築

東浦町SP通信

～東浦町では、学生ボランティアを“職員の仲間”という思いを込めて、
「SP」または「スクールパートナー」と呼んでいます。～

第15号

2021年8月9日

編集 緒方 なな
東浦町教育委員会
SPコーディネーター

SPさん、ありがとうございました

8月5日、団野SP、原田SP、都築SP、千葉SPの4人のSPさんが緒川小学校に来てくれました。千葉SPは、昨年度片葩小学校のわくわく算数教室に参加してくれていました。「他の学校も見てみたいです。勉強したいです。緒川小学校に興味があります。」ということで、今回の参加を決めてくれました。すごい意欲です。こんなに意識の高い、意欲的なSPさんが、東浦町にはたくさんいますから、いつも感心してしまいます。素晴らしい学生さんが来てくれて、とても嬉しいです。

千葉SPはとても明るいSPさんです。この日は1年生を担当していました。開始から5分後、1年生の教室を見に行ったら、すでに子どもたちが千葉SPの周りに寄って行ってしまいました。子どもたちは大人（先生）のことをよく見えています。言葉・雰囲気・立ち振る舞いを見て、「どんな先生かな?」「どうやって声をかけようかな?」と考えています。千葉SPの明るい雰囲気に、子どもたちは安心したのだと思います。すぐに打ち解けられる千葉SP、さすがです。「大学の授業が落ち着いたら、ウィークリーSPもやってみたいです」と話してくれました。ぜひウィークリーSPの仲間に加わってください！お待ちしております。



8月6日は、夏休み学校施設開放の最終日でした。団野SPは、5日間皆勤賞です！「朝は少ししんどいです……」と言いながらも、子どもたちに笑顔で接してくれていました。ありがとうございました。途中、対応に困る瞬間も多々あったかと思いますが、5日間通して上手に乗り越えて子どもたちと楽しく過ごしてくれていました。

原田SPと都築SPも3日連続で緒川小学校に来てくれました。2人とも「本当に楽しかったです！ウィークリーSPの活動もさらに楽しみになりました！早く来たいです！」と話してくれました。大変さを感じながらも、子どもたちとの関わりを存分に楽しめる2人を頼もしく感じました。

活動の終盤、原田SPが小走りで廊下を歩いていました。「どうしたの?」と声をかけたところ、「足が痛いという児童がいるので、保健室の先生に報告しようと思って探しています」とのことでした。そして、保健室の先生と担任の先生に児童の状況を伝えて、すぐに呼んできてくれました。こういった大小さまざまなハプニングは学校では日常的に起こります。初めての状況で、どう対応したらよいかとても悩んだことと思います。その中で「何かあれば、すぐに学校の先生に伝える」という対応をしっかりと、

迅速に行ってくれました。ドキドキしたと思いますが、それでもこうした経験がきっと将来に生きてくるといいます。本当に学校現場はドラマティックです。これからも、迷ったり困ったりしたら、すぐに学校の先生に伝えてください。

今日が最終日ということで、鬼頭校長先生が3人のSPさんに声をかけてくださいました。その中で、「授業には一斉授業と個別授業があります。今日は個別の方でした。塾も個別指導ですが、塾では子どもたちが与えられた課題をやっていきます。でも今回の学校施設開放では、子どもたち一人一人が、自分たちで考えて勉強に取り組んでいましたよね。これからは、こうした一人一人違った学びをする時間が学校の授業で必要になります。そうした授業になっていきます。今回はそうした一人一人の学びについて、みなさんも学べたのではないかと思います。」とお話してくださいました。



学校での勉強（授業）というと、教師1人に対して子ども30人の構図を思い浮かべがちです。しかし、「教育の原点は1対1の指導である」と言われています。そして、1対1の指導をしようと思ったら、子ども一人一人をよく見なければなりません。集団の中で、子ども一人一人を見る大切さや大変さを、今回SPさんたちは学べたのではないかと思います。とても大切な考え方だと思います。学生時代にそのことを知っているか、肌で感じてきたかどうかは、現場に出た時の大きな違いになります。（これは、SPの卒業生（＝シニアSP）が口を揃えて言っています。）

緒川小学校の学校施設開放で活動してくれたSPさんたち、暑い中、本当にありがとうございました。みなさんの活動を見せていただく度に、みなさんからエネルギーをもらっています。「嬉しいな」「楽しそうだな」「すごいな」「すばらしいな」、そんなポジティブなワードが心の中にたくさん広がります。SPさんたちのパワーは本当にすごいです。これからも楽しみながら、たくさんのことを学んでいってもらえたらと思います。またみなさんに会える日を、楽しみに待っています。



ふと見たら、廊下にSPさんたちの名前と写真が！！

SPさんたち、びっくりしていました。でも、嬉しいですね。SPさんたちの恥ずかしそうな、嬉しそうな、はにかんだ笑顔が最高でした。

